

平成 25 年 1 月 7 日



一般社団法人日本健康機構

# 医療は選択の時代へ

日本の統合医療と新しい治療法の普及を目的としたセミナーを開催

～『痛み』『病氣』を根本から治すことを目指す（社）日本健康機構主催～

一般社団法人日本健康機構では、2013 年 1 月 13 日（日）に「第 6 回医療・健康セミナー」を開催いたします。テーマを『夢・希望』を与える医療の実現 『痛み』『病氣』の治し方と題して、現代の日本医療への問題提起や、健康に役立つ知識を提供するセミナーを月に 1 回開催しています。次回の特別講師には、日本統合医療学会理事長で、日本での正しい統合医療の啓発と普及のため活動を続ける仁田新一氏をお迎えして、東日本大震災を境に浮き彫りとなった日本医療の課題と、今後の統合医療の役割についてお話しいたします。

今回は、通院中の方やそのご家族、患者さんを治したいと願う、看護師や介護従事者の方におすすめのセミナーとなっております。また、医療や介護、看護を学ぶ学生の方も奮ってご参加ください。

## < 詳 細 >

開催日時：2013 年 1 月 13 日（日）10：00～12：00

定員： 30 名 ※定員に達し次第、受付を終了します。ご了承ください。

参加費： 一般 2,000 円 ※賛助会員無料

内容： 特別講演『統合医療の意義と役割』

講師 一般社団法人日本統合医療学会 理事長 仁田新一

通常講演『最新！「痛み」「病氣」の治し方』 講師 日本健康機構 理事長 坂戸孝志

会場： 武蔵野商工会議所 市民会議室（4 階）

東京都武蔵野市吉祥寺本町 1-10-7 JR 中央線吉祥寺駅下車 北口 徒歩 5 分

**セミナーご案内 Web ページ** <http://www.jho.or.jp/seminar/20130113.html>

## < 日本健康機構のご案内 >

社団法人日本健康機構では、理事長の坂戸孝志が 2007 年に『緩消法』（かんしょうほう）を開発。緩消法は、筋肉の緊張を無くすことで、血液循環を正常化もしくは促進、痛み・しびれ・冷え・つっぱり感・だるさなどの症状を無くすことを特長としている。現在、会員制の『腰痛アカデミー』は会員数 9,000 人以上。毎週末に開催する腰痛の治し方を教える学習会は 360 回以上を数える。緩消法は、腰痛を根本的に治す世界唯一の方法として、エビデンス（科学的根拠）が証明されている。このほか、脂肪の分解やスポーツ選手のパフォーマンス向上についても、学術データを取得。また、2011 年 6 月に刊行した坂戸孝志の著書「9 割の腰痛は自分で治せる」は 27 万部を突破した。

今後は、緩消法の普及により社会貢献の高い事業を展開する。主な事業として、研究事業に取り組み、血行不良が原因で起こる病氣に対して臨床研究を実施していく。研究に係る資金については、還元性の高い独自の寄付システムを導入して、法人を中心に募集している。また、月会費 1,000 円の賛助会員制度を設けて運営資金に充てている。

## **お問い合わせ・お申し込み**

一般社団法人日本健康機構 サポートセンター

TEL 03-3583-2747 メール [info@jho.or.jp](mailto:info@jho.or.jp) 日本健康機構ホームページ <http://www.jho.or.jp/>